


帝京科学大学 令和6年度公開講座 アニマルサイエンストピックス

帝京科学大学では、アニマルサイエンス学科の授業「アニマルサイエンス・トピックス」を公開講座として一般の方々へ開放しています。
第一線で活動している専門講師の方々が、一日で完結するわかりやすい講演を行います。
好きな講座を無料で受講できますので奮ってご参加ください。
(事前申込制)

講座一覧

開催日	演題名	講演者
4月15日	(仮)獣医師が生態学分野に挑戦してみたら	日本獣医生命科学大学 獣医保健看護学科 講師 鳥本 樹
4月22日	動物トレーナーとして生き残る	ドッグトレーナー 高部敏充
5月13日	生物多様性保全と自然共生社会の未来	国立環境研究所 室長 五箇 公一
5月20日	(仮)カメと水族館と自然史のエトセトラ	岡山理科大学 亀崎直樹
5月27日	ヤマネという動物に関わってみたら	ヤマネ・いきもの研究所 饗場 葉留果
6月3日	ヒトとネコの共生がもたらすもの	麻布大学獣医学部 特任助教 子安ひかり
6月10日	動物園飼育員について	長崎バイオパーク飼育展示課 係長 末竹 純
6月17日	人と昆虫の関わり ～絶滅危惧種ベッコウトンボの保全、養蚕業をとおして～	NPO法人桶ヶ谷沼を考える会、株式会社鈴生 保崎由香
6月24日	イルカとアシカとペンギンと ～私が歩んだアニマルライフ～	元キュラソードルフィンセンター 職員 小澤由紀子
7月1日	水族館就職から現在	新江ノ島水族館 飼育員 雨宮 優香
7月8日	オオサンショウウオの生態と保全の現状	オオサンショウウオ生態保全教育文化研究所 所長 田口勇輝
7月22日	絶滅の危機に瀕した猛禽類との共生を目指して ～北海道における希少種保全の最前線から～	猛禽類医学研究所 齋藤慶輔
7月29日	ウガンダでの野生動物の保全活動およびこれからの動物園の運営について	株式会社ウェバレッジ 代表取締役 高橋 文彦
7月30日	カエルの音声コミュニケーション	カエルの音声コミュニケーション 合原 一究

※演題は変更になることがあります。

申し込み方法は、[裏面へ](#) 

◎申込方法

右のQRコード・URLで、パソコン・スマートフォンから申込フォームへアクセスし必要事項を入力し送信してください。



帝京科学大学 公開講座

https://www.ntu.ac.jp/chiiki/open_lecture/index.html

※お申し込みは、各講座 開催日の3日前までとなります。

◇講演時間 15：20～16：50

◇対面形式による講座

◇開催教室 帝京科学大学 東京西キャンパス 本館棟4階 401教室

◇お申し込みから受講までの流れ

Step1：お申し込みをする

▽ 受講する講座を選び、上記QRコードもしくはホームページよりお申し込みフォームへ進み、ご入力ください。

Step2：お申し込み完了メールを確認



Step3：受講当日、本館棟1階 事務室 地域連携第2係で受付をお願いします。

受講時間の10分前から、入室可能です。

※お電話での受付は行っておりません。

※ガラケーからはお申し込みいただけません。

<お問合せ先>

帝京科学大学 地域連携担当

電話：0554-23-6808 (平日 9:00～17:30)

所在地：〒409-0193 山梨県上野原市八ツ沢2525

E-mail：chiiki-renkei@ntu.ac.jp

